鶴見川流域浸水予想区域図

１．鶴見川流域浸水予想区域図について

（１）　この図は、鶴見川、恩田川、真光寺川、麻生川流域を対象にして、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。

（２）　皆様には，洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。

（３）　この浸水予想区域図は、平成１２年９月に発生した東海豪雨が「対象とした地域」に降った場合に、シミュレ ーションにより予想される浸水の状況を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域における現時点での河川、洪水調節池及び下水道の整備状況等を考慮しています。

（４）　浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。

（５）　地形図データは平成１６年９月時点、河川・下水道施設データは平成１８年３月時点の情報です。

２．基本的事項等

（１）作成主体	都市型水害対策連絡会 （鶴見川流域）
（２）作成年月日	平成１９年　１０月　１６日
（３）対象とした地域	鶴見川、恩田川、真光寺川 及び麻生川
（４）対象とした降雨	平成１２年９月　東海豪雨 （総雨量５８９mm） （時間最大雨量１１４mm）
（５）関係市	町田市、稲城市

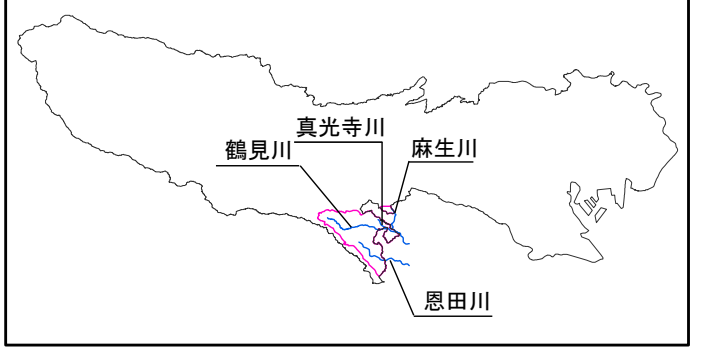
３．図面の見方のポイント

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。

また、河川から離れていても、青・緑色で示されている場所では、地盤が低いために、浸水したときの水深が大きくなるので注意してください。

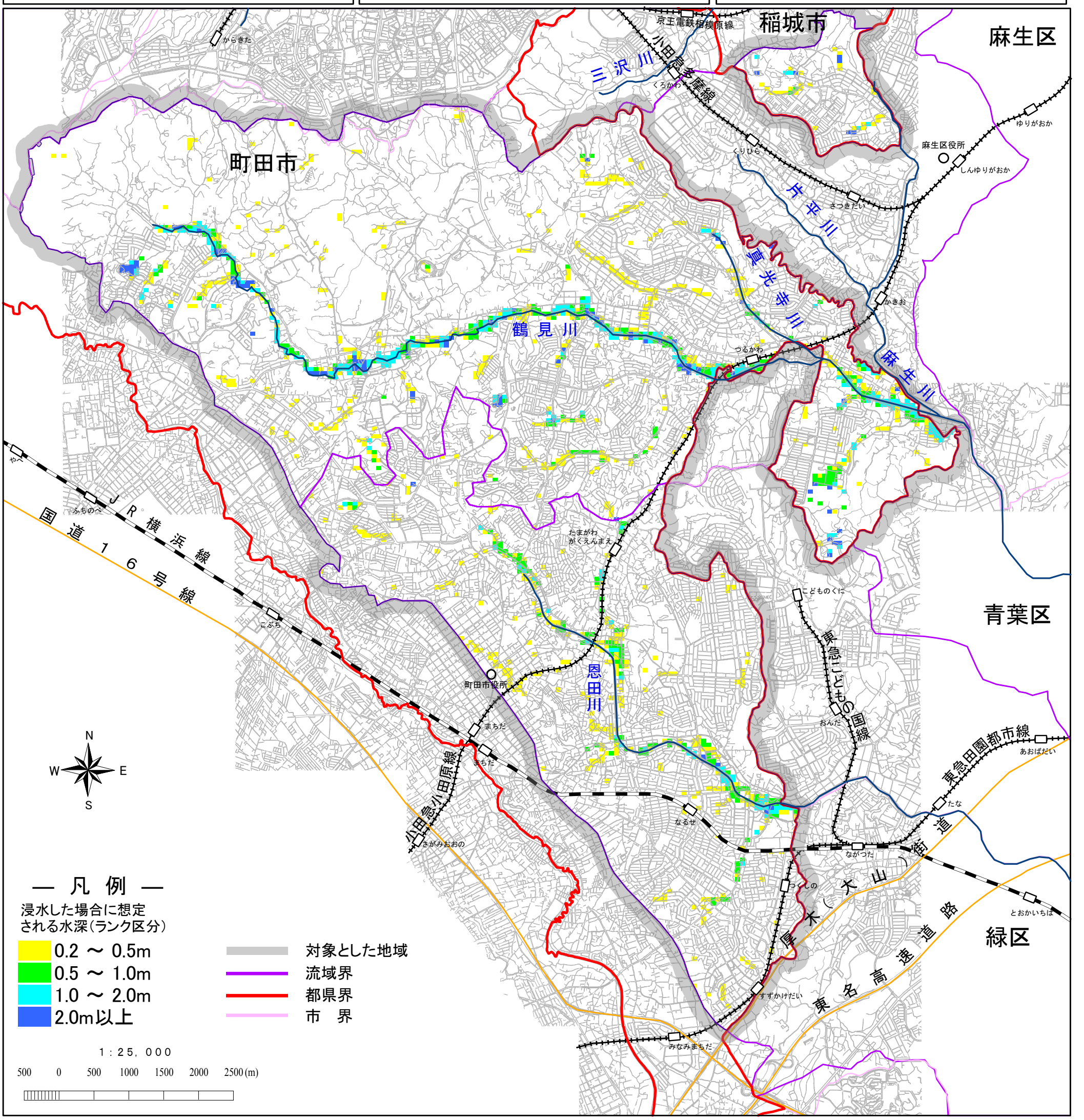
なお、表示は一辺が５０メートルのメッシュ（区画）単位になっており、水深はメッシュ内において最大の水深となる地点のデータで表示しています。

位置図



【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部	03(5321)1111（代）
町田市役所	042(722)3111（代）
稲城市役所	042(378)2111（代）



この地図は、東京都縮尺2，500分の1の地形図を使用して作成したものである。
（承認番号）18都市基交第232号